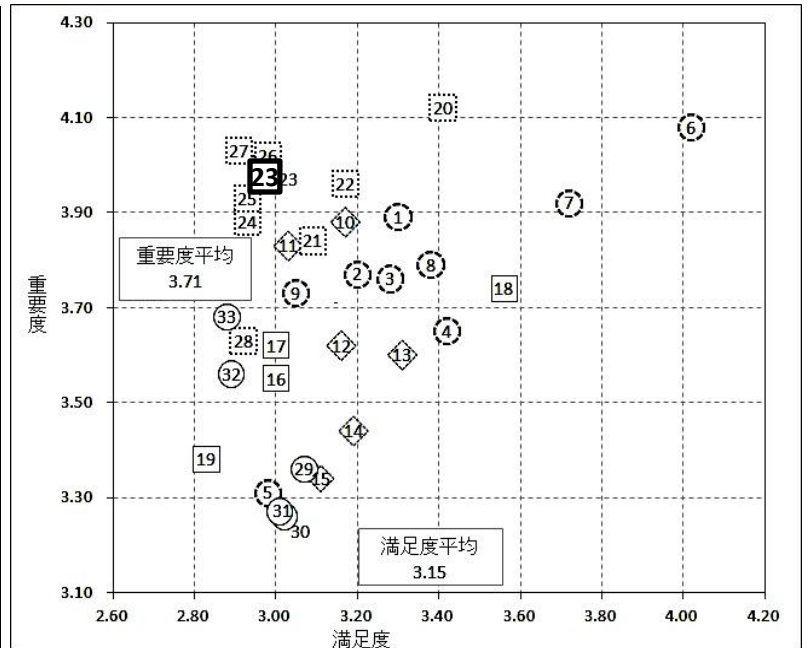


基本施策	44 高齢者福祉		
施策の内容	施策	担当課	関係課
	441 高齢者の社会参加・生きがづくり	長寿	
	442 高齢者世帯への生活支援	長寿	
	443 介護予防の推進	長寿	健康
	444 介護サービスの充実	長寿	
445 高齢者福祉施設の充実	長寿		

施策責任者	福祉健康部長
とりまとめ課	長寿課

基本施策の位置づけ	第7次総合計画	基本方針	4	支えあいみんなが元気で安心して暮らせるまちづくり
		めざす姿(生活像)	まちの状態	高齢者やその家族が、必要な介護保険サービスや福祉サービスを受けることができます。 高齢者が地域で安心した生活が送れる地域ケア体制が整っています。
			市民の暮らし	地域での支援体制が整い、高齢者やその家族が住み慣れた地域で安心して生活しています。 高齢者の意思を尊重した社会参加や生きがづくりを実践しています。

市政に対する市民の評価	23 高齢者が暮らしやすい環境の整備	満足度・重要度評価項目		区分	22年度	24年度
		満足度	当該施策	2.87	2.97	
			平均値	3.09	3.15	
			施策順位	27/33	26/33	
		重要度	当該施策	4.00	3.99	
			平均値	3.69	3.71	
	施策順位		2/33	5/33		
		満足度	当該施策			
			平均値			
		重要度	当該施策			
平均値						



目標指標の達成状況	指標名称	単位	実績値		目標値	
			策定時	24年度	27年度	32年度
まちの状態	地域密着型サービス拠点数	か所	5	8	11	13
	認知症サポーター養成講座受講者累計数	人	563	2,186	1,000	2,000
市民の暮らし	介護保険サービス利用後、身体的・精神的に良くなったと思う要支援・要介護認定者の割合	%	45.8	—	48	50
	老人クラブ加入者数	人	8,249	8,158	8,500	9,000
	高齢者のボランティア活動参加率	%	10.9	—	15	20
補足指標	介護認定者の介護サービス利用率	%	84.2	82.4	—	—
	65歳以上の高齢者の介護サービス利用率	%	12.6	12.7	—	—

施策推進に関連する団体	老人クラブ、シルバー人材センター、社会福祉協議会
-------------	--------------------------

基本施策の評価	現状の分析と課題	<p>刈谷市の高齢化率（65歳以上人口の割合）は、平成25年4月現在で17.2%と全国平均24.7%、県平均21.8%と比較しても決して高い状況ではないが、高齢者福祉へのニーズは全国と同様に高まっており、施策に対する満足度が低く、重要度が高い結果となっている。一方、高齢者の動向は、老人クラブやシルバー人材センターの会員数が減少している。法改正による定年延長や年金受給年齢の引き上げが民間の雇用維持に繋がり、低下している一因になっていると思われる。また自分なりのライフスタイルを持つという傾向も強くなっていることから、シルバー人材センターや老人クラブのあり方を検討する必要がある。</p> <p>高齢者世帯への生活支援サービスは、他市と比較しても同等のサービスを提供しており、満足度の低い要因には対象者への周知不足も原因のひとつであると考えられる。一方で目標指標「認知症サポーター養成講座受講者累計数」は目標を超える人数の受講を実施し、サポート体制の強化に繋がっている。高齢者福祉事業は今後事業費が増大する傾向にあり、民間事業者の動向も考慮した制度運用を行う必要がある。</p> <p>介護保険サービスについては、平成25年度に実施する高齢者実態調査の結果を踏まえ、再度検証する必要がある。</p>
	今後の方向性	<p>市民に対し、高齢者福祉事業に関する各種制度の周知を積極的に行うことにより、市民の理解を得ていく。</p> <p>介護関係については、要介護状態の発生をできる限り防ぐ（遅らせる）こと、そして要介護状態にあっても、その悪化をできる限り防ぐこと、さらには軽減を図ることに努める。また、介護保険制度は、市として適正なサービスの提供を行い、健全な会計を維持することに努める。</p>
	共存・協働のまちづくりの推進状況	<p>高齢者が自ら積極的に社会参加でき、更に自身の健康増進を図るため、介護予防ポイント事業を平成26年1月から開始する予定である。（社会福祉協議会委託事業）</p>

施策全体の投入コスト (単位：千円)	構成事務事業の投入コストの合計	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(当初)
		1,424,643	1,413,866	1,539,486
		3.8%	3.8%	4.2%

◎	施策の成果向上を図るため最も重点的に推進すべき事項
○	現状どおり推進すべき事項
▲	施策の内容が達成されている、又はコスト削減を図れる事項

「施策の内容」の推進状況と課題	441 高齢者の社会参加・生きがいづくり		担当課	長寿	関係課					
	投入コスト(千円)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(当初)	重点プラン			重要度	構成事務事業	
		84,147	81,274	95,611	該当	03		○	9	
		5.9%	5.7%	6.2%						
	成果	シルバー人材センターの円滑な運営を支援することにより、仕事をしたいと希望する高齢者の就業先を確保し、高齢者が自分の能力を活かして社会参加できる場や生きがいづくりの推進を図ることができた。 また、老人クラブの活動を支援することにより、高齢者の生きがいと健康づくりの推進を図ることができた。			課題	シルバー人材センターについては、年金受給年齢の引き上げに伴い、高齢者等の雇用の安定等に関する法律が改正され定年が延長されることにより、就業先の確保が困難な状況になってくるため、新たな就業先の確保に努める必要がある。 また、老人クラブについては、定年延長や自分なりのライフスタイルを持っている高齢者が増えたことなどにより、特に60歳代の会員が少ない状況である。老人クラブの活性化のためには、60歳代の方にもっと加入していただく必要があるため、活動内容の見直し等を行って魅力ある老人クラブづくりを行っていく必要がある。				
	442 高齢者世帯への生活支援		担当課	長寿	関係課					
	投入コスト(千円)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(当初)	重点プラン			重要度	構成事務事業	
		194,789	186,852	213,292	該当	03		○	17	
		13.7%	13.2%	13.9%						
	成果	高齢化の進行や核家族化に伴い、ひとり暮らし高齢者や高齢者世帯が増加している。これらの高齢者が住み慣れた地域、特に自宅で安心して過ごすことができるよう、緊急通報システム、福祉電話、救急医療情報キット、配食などのサービスを実施し高齢者世帯の生活を支援することができた。 また、ねたきりや認知症の高齢者も増加しており、在宅で介護を受ける高齢者やその家族に対する支援も行った。			課題	高齢者が必要とする福祉サービスを利用できるよう、現状を維持して実施するべきだが、高齢者の増加とともに必要コストが大きくなってしまったため、より適切な事業内容にする必要がある。 また、対象となる高齢者が必要なサービスを利用できるよう、地域包括支援センターや民生児童委員などと連携し、一層の周知啓発を行う。				
	443 介護予防の推進		担当課	長寿	関係課	健康				
	投入コスト(千円)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(当初)	重点プラン			重要度	構成事務事業	
		(介護保険特別会計)	(介護保険特別会計)	(介護保険特別会計)	該当	03		○	-	
		(5,443,445)	(5,766,899)	(6,145,061)						
	成果	介護保険法に基づき、要介護、要支援者に対し、サービス利用に係る保険給付を行った。			課題	高齢者が必要とする介護サービスを利用できるよう、現状を維持して実施するべきだが、高齢者の増加とともに必要コストが増加し、第1号被保険者の負担も増加する。 また、今後の介護保険制度の改正内容によっては、支援内容の検討をする必要がある。				
444 介護サービスの充実		担当課	長寿	関係課						
投入コスト(千円)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(当初)	重点プラン			重要度	構成事務事業		
	916,107	924,712	978,077	該当	03		○	9		
	64.3%	65.4%	63.5%							
成果	住宅改修における介護保険の給付対象上限額を超える改修費への補助など、介護保険サービスでは対象とならないものに対する補助や、低所得の高齢者が介護保険サービスを利用する際の利用者負担等の軽減を実施することで、高齢者が必要とする介護サービスを利用できるようにするための支援ができた。			課題	高齢者が必要とする介護サービスを利用できるよう、現状を維持して実施するべきだが、高齢者の増加とともに必要コストが大きくなってしまった。 また、今後の介護保険制度の改正によっては、新たに補助制度を設けるなど、支援内容を検討する必要がある。					
445 高齢者福祉施設の充実		担当課	長寿	関係課						
投入コスト(千円)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(当初)	重点プラン			重要度	構成事務事業		
	229,600	221,028	252,580	該当			○	10		
	16.1%	15.6%	16.4%							
成果	各施設においては、連日多くの方に利用していただき、利用者が常に快適な環境で利用できるよう、施設の修繕や備品の更新等を行った。 また、各施設では様々な講座を実施し、多くの方に受講していただき、高齢者の生きがいと健康づくりの推進を図ることができた。			課題	いずれの施設についても建築から10年以上経過しており、老朽化により修繕が必要な箇所が増えてきている。 また、施設そのものの数を増やして欲しいという意見もある反面、箱物よりソフト事業を拡充すべきという意見もある。 現在ある施設を最大限活かし、利用者のニーズに合った事業を実施していき、更に利用者が満足できるように施設を運営していく必要がある。					

基本施策	44 高齢者福祉		
施策の内容	施策	担当課	関係課
	441 高齢者の社会参加・生きがいづくり	長寿	
	442 高齢者世帯への生活支援	長寿	
	443 介護予防の推進	長寿	健康
	444 介護サービスの充実	長寿	
445 高齢者福祉施設の充実	長寿		

拡充		⑤	②	①
現状維持		⑥	③	
改善・効率化		⑦	④	
縮小		⑧		
終期設定		⑨		
休止・廃止	⑩			
	無	縮小	維持	拡充
	予算対応の考え方			

●構成する主な事務事業

441 高齢者の社会参加・生きがいづくり		総事業コスト（単位：千円）				事務事業評価（24年度決算）					予算対応の考え方	担当課
事業No	事務事業名	重点P	23年度（決算）	24年度（決算）	25年度（当初）	必要性	効率性	妥当性	貢献度	方向性		
1	高齢者能力活用事業	03	27,972	24,924	34,232	高い	普通	高い	高い	現状維持	③	長寿課
2	高齢者団体等助成事業	03	10,589	10,854	10,646	高い	高い	高い	高い	現状維持	③	長寿課
3	老人いこいの場整備運営事業	03	5,620	4,799	4,859	高い	高い	高い	高い	現状維持	③	長寿課
4	高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	03	1,871	2,614	2,842	高い	普通	高い	高い	現状維持	③	長寿課
5	友愛訪問事業	03	935	880	1,007	高い	普通	高い	高い	現状維持	③	長寿課
6	在宅介護実技研修事業	03	1,488	1,729	1,746	高い	高い	高い	高い	現状維持	③	長寿課
備考												

442 高齢者世帯への生活支援		総事業コスト（単位：千円）				事務事業評価（24年度決算）					予算対応の考え方	担当課
事業No	事務事業名	重点P	23年度（決算）	24年度（決算）	25年度（当初）	必要性	効率性	妥当性	貢献度	方向性		
1	配食サービス事業	03	16,530	16,251	18,437	高い	普通	普通	高い	改善・効率化	④	長寿課
2	緊急通報システム整備事業	03	14,690	14,155	15,110	高い	高い	高い	高い	現状維持	③	長寿課
3	福祉電話設置運営事業	03	3,784	2,284	2,513	高い	普通	高い	高い	現状維持	③	長寿課
4	在宅ねたきり・認知症高齢者おむつ助成事業	03	15,782	16,354	19,705	高い	高い	高い	高い	現状維持	③	長寿課
5	救急医療情報キット配付事業	03	—	5,007	—	高い	高い	高い	高い	休止・廃止	⑩	長寿課
6	認知症啓発推進事業	03	1,239	1,150	1,327	高い	高い	高い	高い	現状維持	③	長寿課
備考												

443		介護予防の推進		総事業コスト（単位：千円）			事務事業評価（24年度決算）					予算対応の考え方	担当課
事業No	事務事業名	重点P	23年度（決算）	24年度（決算）	25年度（当初）	必要性	効率性	妥当性	貢献度	方向性			
1	介護保険会計繰出事業	03	874,927	903,312	930,422	—	—	—	—	—	—	—	長寿課
2													
3													
4													
5													
6													
備考													

444		介護サービスの充実		総事業コスト（単位：千円）			事務事業評価（24年度決算）					予算対応の考え方	担当課
事業No	事務事業名	重点P	23年度（決算）	24年度（決算）	25年度（当初）	必要性	効率性	妥当性	貢献度	方向性			
1	住宅改善費補助事業	03	10,975	10,920	16,257	高い	高い	高い	高い	現状維持	③	長寿課	
2	介護支援ベッド貸与利用料補助事業	03	5,015	5,851	8,128	高い	高い	高い	高い	現状維持	③	長寿課	
3	住宅バリアフリー化支援事業	03	342	421	1,047	高い	普通	高い	普通	現状維持	③	長寿課	
4	福祉法人等サービス利用軽減事業	03	1,982	2,156	2,366	高い	高い	高い	高い	現状維持	③	長寿課	
5	居宅サービス等利用者負担助成事業	03	2,077	1,533	2,053	高い	高い	高い	普通	現状維持	③	長寿課	
6	介護保険会計繰出事業	03	874,927	903,312	930,422	—	—	—	—	—	—	長寿課	
備考													

445		高齢者福祉施設の充実		総事業コスト（単位：千円）			事務事業評価（24年度決算）					予算対応の考え方	担当課
事業No	事務事業名	重点P	23年度（決算）	24年度（決算）	25年度（当初）	必要性	効率性	妥当性	貢献度	方向性			
1	生きがいセンター管理運営事業		20,700	19,160	21,077	高い	高い	高い	高い	現状維持	③	長寿課	
2	養護老人ホーム管理運営事業		85,194	79,505	79,034	高い	高い	高い	高い	現状維持	③	長寿課	
3	高齢者交流プラザ管理運営事業		73,700	69,297	71,585	高い	高い	高い	高い	現状維持	③	長寿課	
4	いきいきプラザ管理運営事業		28,078	29,564	30,109	高い	高い	高い	高い	現状維持	③	長寿課	
5	ぬくもりプラザ管理運営事業		4,952	6,573	5,582	高い	高い	高い	高い	現状維持	③	長寿課	
6	高齢者交流プラザ整備事業		—	10,586	34,184	高い	高い	高い	高い	現状維持	③	長寿課	
備考													